

東京国立博物館 撮影可能スペース等ご案内

(撮影を検討される方はよくお読みください)



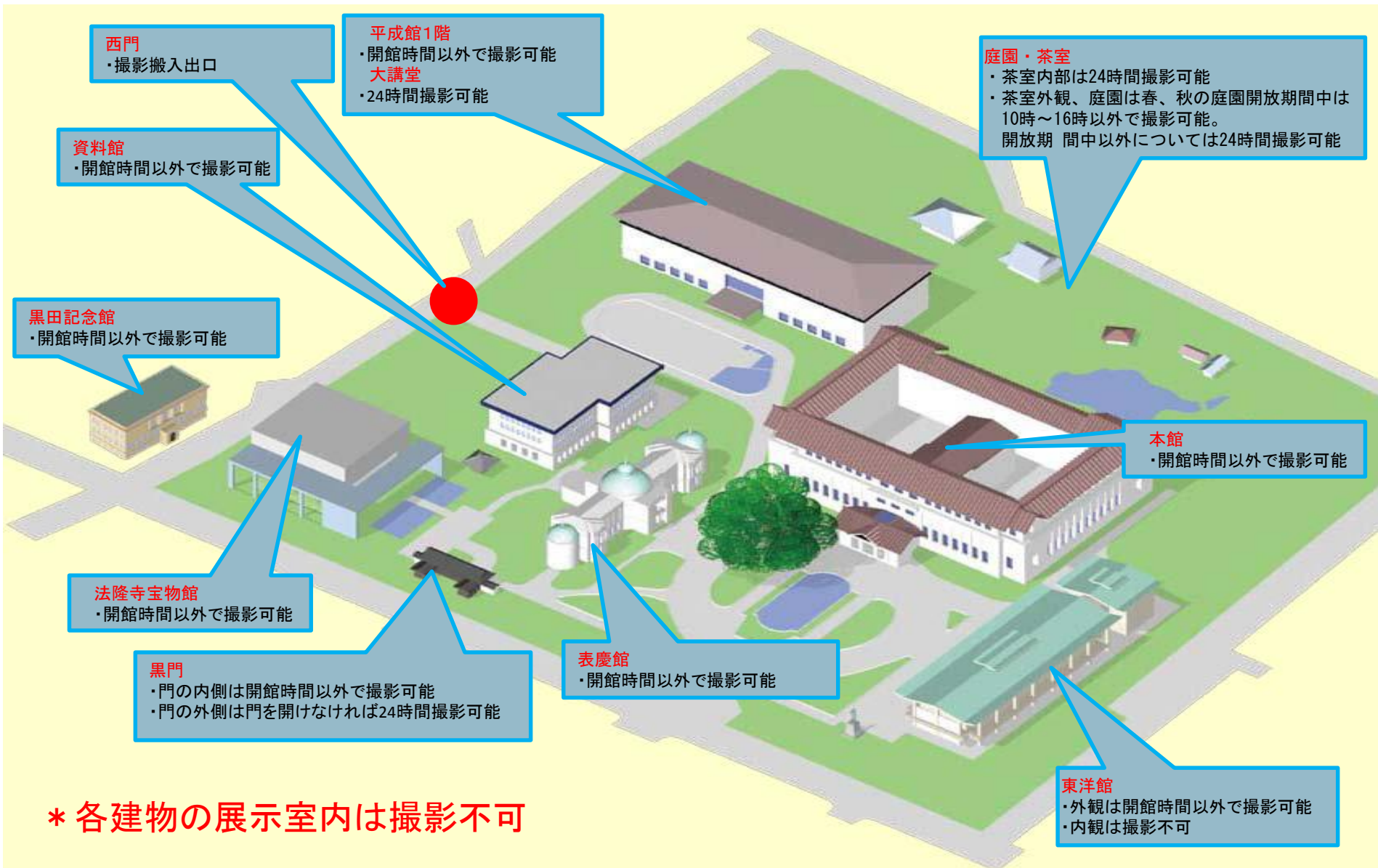
東京国立博物館 総務部 総務課 撮影担当

TEL : 03-3822-1131

FAX : 03-5809-0095

東京国立博物館で撮影を行う際の基本的な事項

■撮影可能なスペース及び撮影可能時間



東京国立博物館で撮影を行う際の基本的な事項②

□撮影申し込みから当日の流れ

空き状況等お問合わせ
お気軽にお電話下さい
内容についてもわかる
限りでお教え下さい

ロケハン
(ロケハンしなくても仮予約・
本申し込みできます)

撮影お申し込み
東京国立博物館HPの
申込書をお送りください
撮影料金については撮影
終了後に請求書を発行
いたします

撮影当日
お申し込み時間に入り
口である西門にお越しください
受付をして白腕章と車両
プレートをお渡しいたします

撮影実施
準備と撤収時は必ず養生を
行ってください

完了確認
破損や忘れ物等をチェック
します
終了次第、西門で腕章等
返却してお帰り下さい
お疲れ様でした

* 搬入出で使う西門の開門時間は8:00～19:00となります。開門時間外の対応については別途お問い合わせ下さい

* 自社スタッフパス及び自社車両プレートでも入構は可能です。スタッフ人数が20人以上のときにはご用意ください

□撮影不可能もしくは事前確認を必要とする撮影内容について

- ・文化財、展示品の破損や盗難等を含む撮影
- ・文化財の展示を伴う撮影
- ・飲食を伴うもしくは飲食をしているように見える内容を含むもの
- ・動物及び植物の持込を伴う撮影
- ・公の秩序並びに善良な風俗を乱す可能性があるもの
- ・東京国立博物館に対してネガティブな印象を与えかねないもの
- ・政治、宗教に関する撮影(フィクション、ノンフィクション問わない)
- ・重低音が強い楽器の生演奏を伴うもの(ミュート含む)
- ・飛び降りたり、門を乗越えたり等、博物館の来館者に真似していただきたくないシーン
- ・煙、火、水等を使用する行為

□撮影時の注意事項

- ・館内での飲食、喫煙は禁止となっております。別途、指定の場所をお願いいたします。
- ・展示室に面した扉は閉め切ります
- ・職員、業者の通行にご協力いただく場合がございます
- ・ゴミはお持ち帰りいただきます
- ・ジェネレーターは外でのみ使用可能です。
- ・展示環境保護のため建物玄関の扉、窓を開放したままにはできません
- ・9時00分～17時45分以外での撮影時、空調を稼動するには撮影料金とは別に人件費が必要になってきます
- ・コピー機・プリンター・インターネットのご利用はできません

□貸し出し可能な備品

- ・姿見・電気ポット・ハンガーラック【ハンガーはご準備ください】
 - ・会議用机・パイプイス
- * 数についてはご相談ください

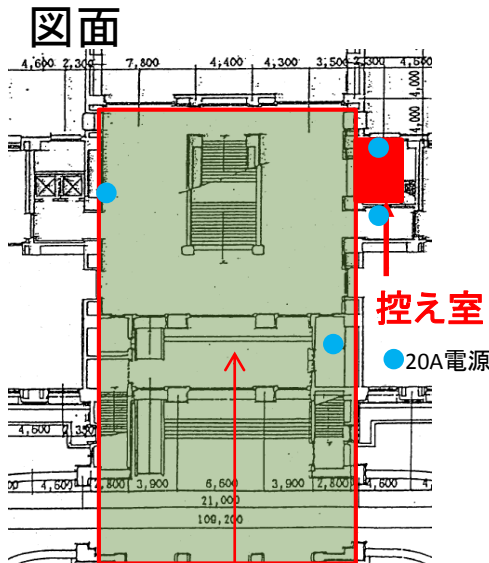
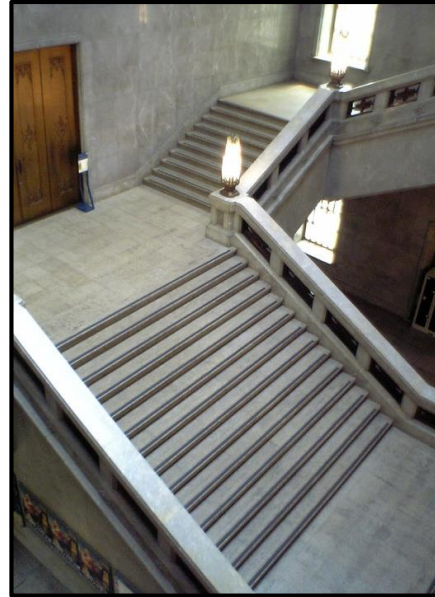
* 撮影料金(搬入から搬出までで料金が発生します)

時 間	目 的	
	スチール撮影	ムービー撮影
通常料金(下記以外) 1時間につき	20,000円	30,000円
時間外料金 (平日18:00～22:00) 1時間につき	24,000円	36,000円
深夜・休日料金 (平日22:00～翌日9:00 及び土日祝日) 1時間につき	26,000円	39,000円

* 本館便殿の撮影料金(搬入から搬出までで料金が発生します)

時 間	目 的	
	スチール撮影	ムービー撮影
通常料金(下記以外) 1時間につき	50,000円	100,000円
時間外料金 (平日18:00～22:00) 1時間につき	60,000円	120,000円
深夜・休日料金 (平日22:00～翌日9:00 及び土日祝日) 1時間につき	65,000円	130,000円

本館エントランス



- * 赤い矢印は搬入経路
- * 控え室は1階と2階がございます

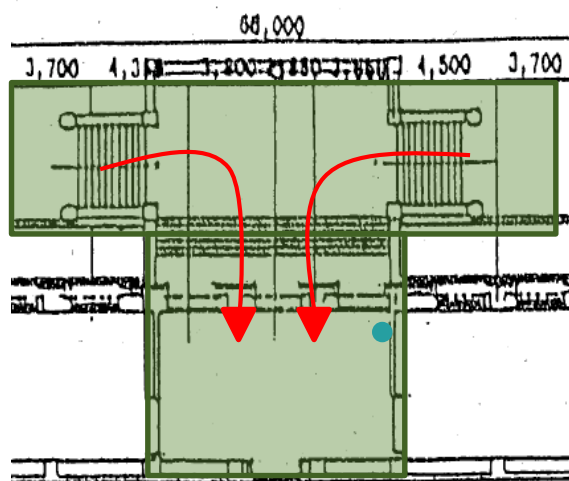
本館エントランスホール注意事項

- ・建物自体が重要文化財となっていますため、車寄せには車をあげることができません。
- ・階段踊り場上の時計の時刻を調整することはできません
- ・階段踊り場上の金の扉を開けることはできません(展示室に面しているため)
- ・スタンドグラスの明かりは自然光になります

本館ラウンジ



● 20A電源



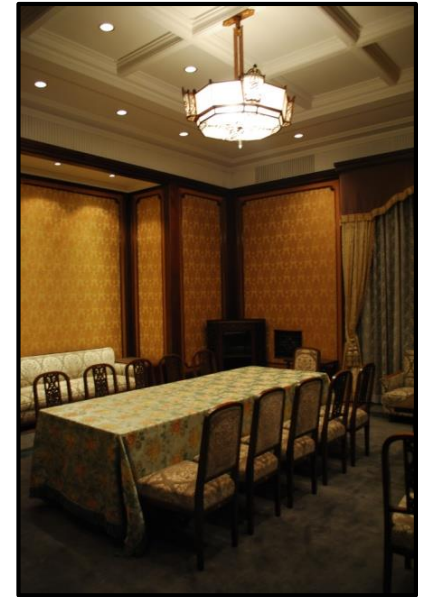
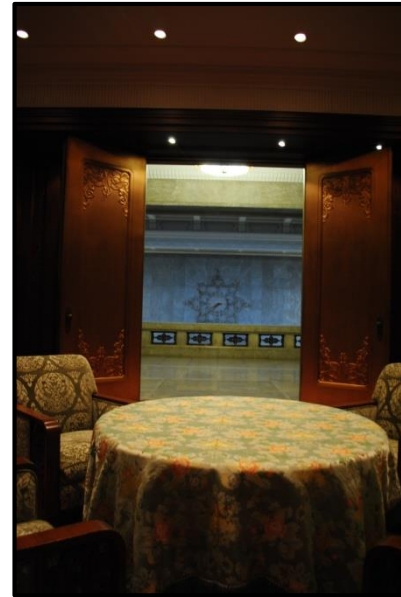
* 赤い矢印は搬入経路



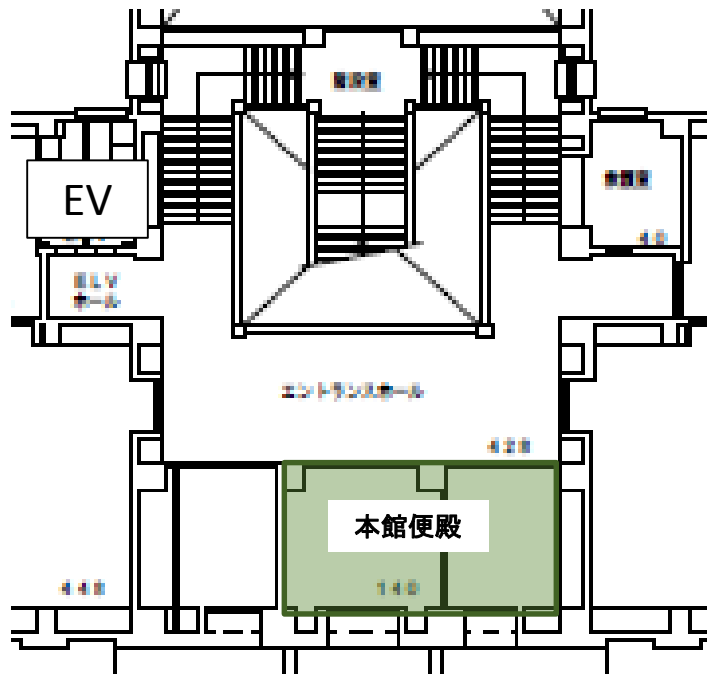
本館ラウンジ注意事項

- ・電源近くに給水機がごさいますが、撤去はできません
- ・時計の時刻を調整することはできません
- ・金の扉を開けることはできません(展示室に面しているため)
- ・黒いソファを撮影で使用することはできます
- ・ラウンジ外のテラスについても開館時間以外で撮影可能となります。
- ・黒電話の撤去は不可でございます

本館便殿



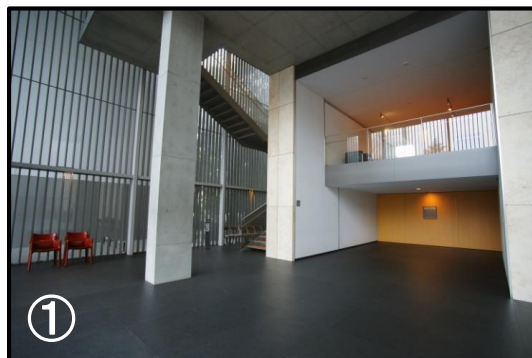
本館2階



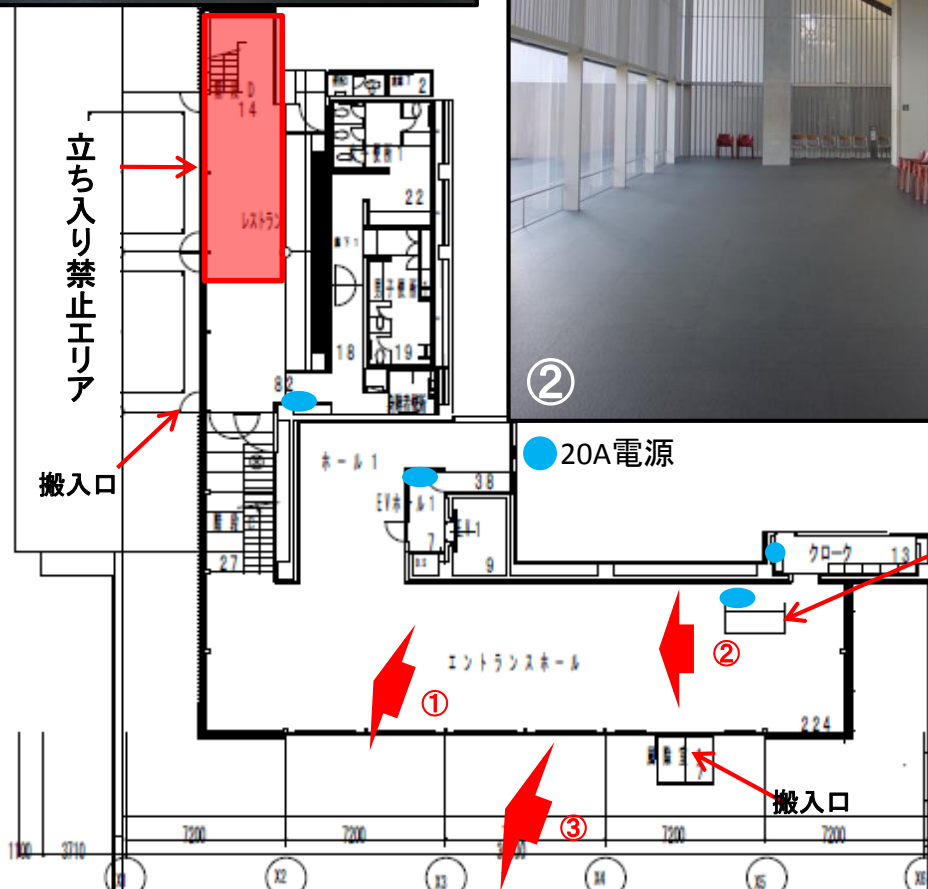
便殿の注意事項

- ・便殿は通常の撮影料金とは異なります、また、撮影申請にあたっては便殿の修繕費用を撮影保険等で担保できることが条件となってきます。詳しくは東京国立博物館HPでご確認お願いします。
- ・什器は使用可能です。
- ・窓はございますがシャッターは開きません。

法隆寺宝物館1階



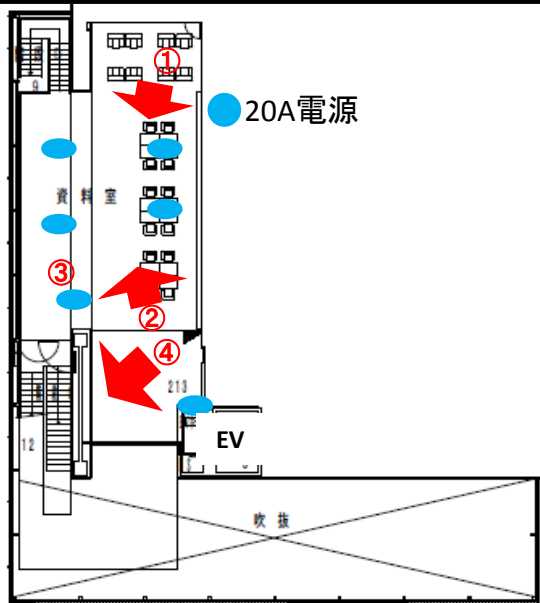
法隆寺宝物館1階図面



法隆寺宝物館1階注意事項

- ・レストラン部分への立ち入りは禁止です
- ・インフォメーションカウンターは撤去できません
- ・法隆寺宝物館床の石は傷つきやすく、汚れが落ちにくいのでお気をつけください
- ・搬入で使う開口部寸法は900mm(横)×2000mm(高さ)となります

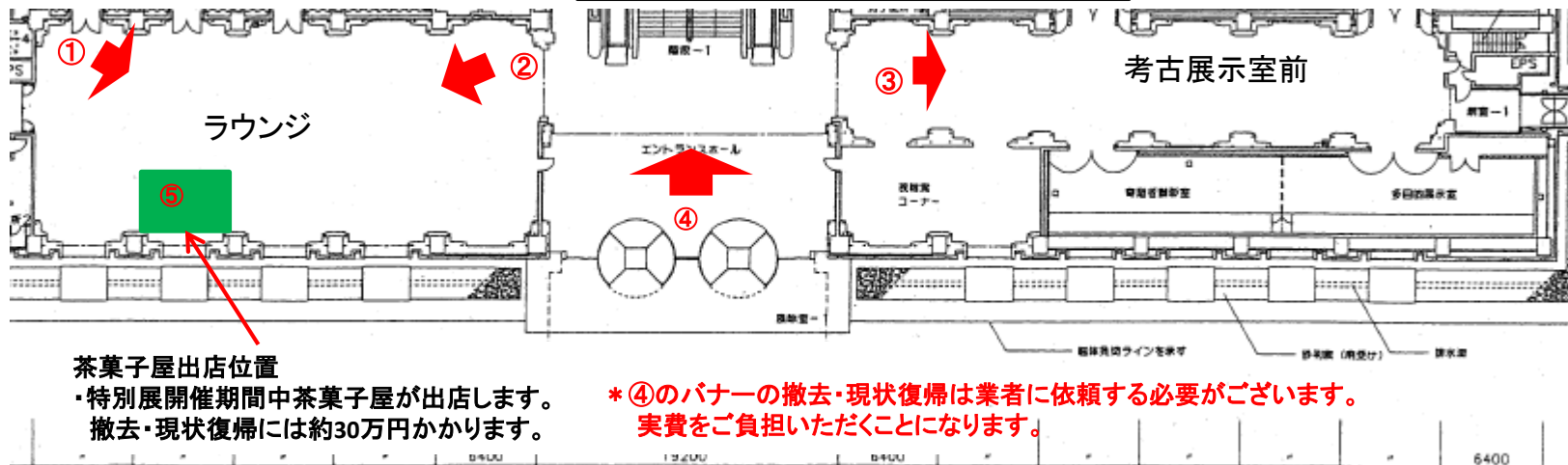
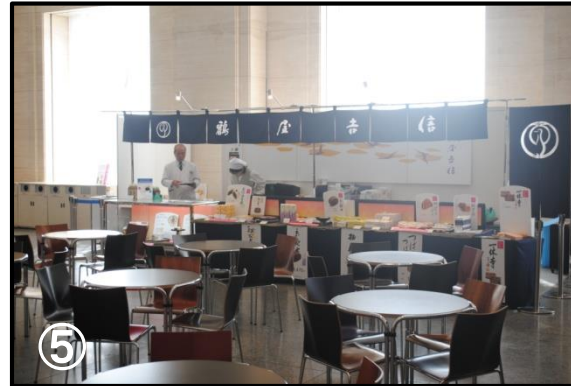
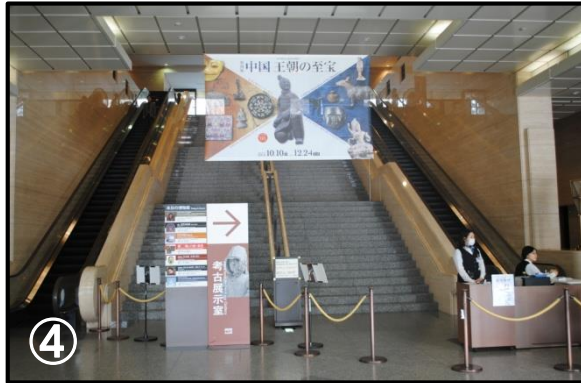
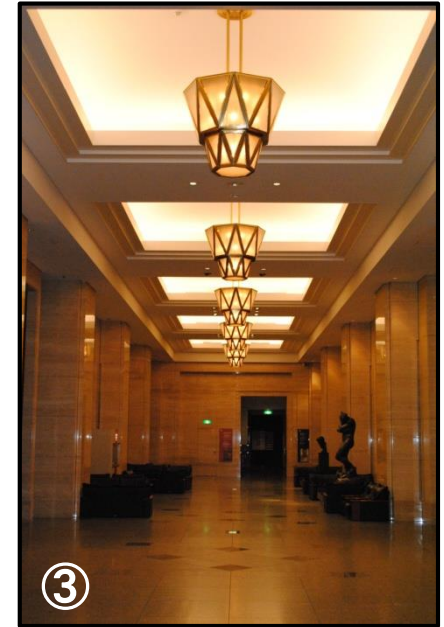
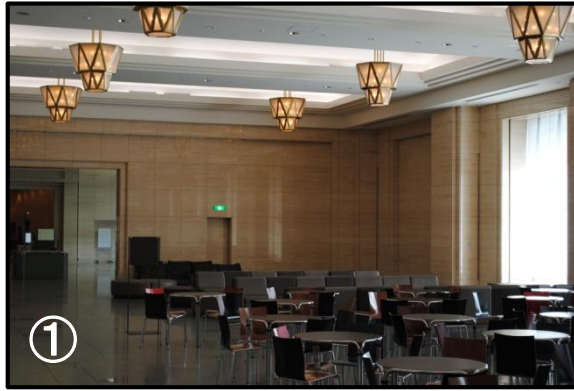
法隆寺宝物館2階



法隆寺宝物館2階注意事項

- ・机と棚の撤去は不可です
- ・ソファ等のはし器は使用可能です
- ・棚の本は撤去できますが、並び順含め現状復帰をお願いします
- ・2階へはエレベーターで搬入できます

平成館ラウンジ・考古展示室前



平成館(大講堂・小講堂・講師控え室)

①大講堂



②大講堂



大講堂について

- ・座席数393席
- ・ステージD3m×H14m
- ・美術バトン9.5m
- ・天井高5.5m
- ・プロジェクタースクリーン
3.2m×9m
- ・大講堂内電力20アンペア
3回路
- ・ラウンジとエントランスホール
で20アンペア3回路

③小講堂

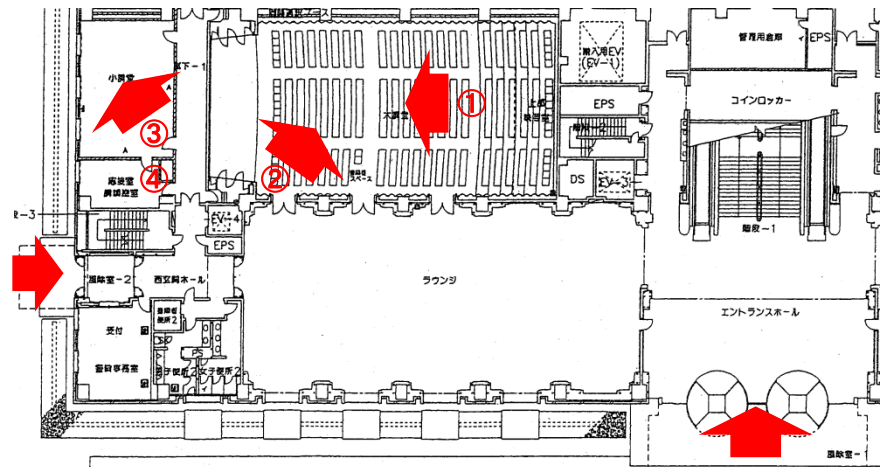


④講師控え室

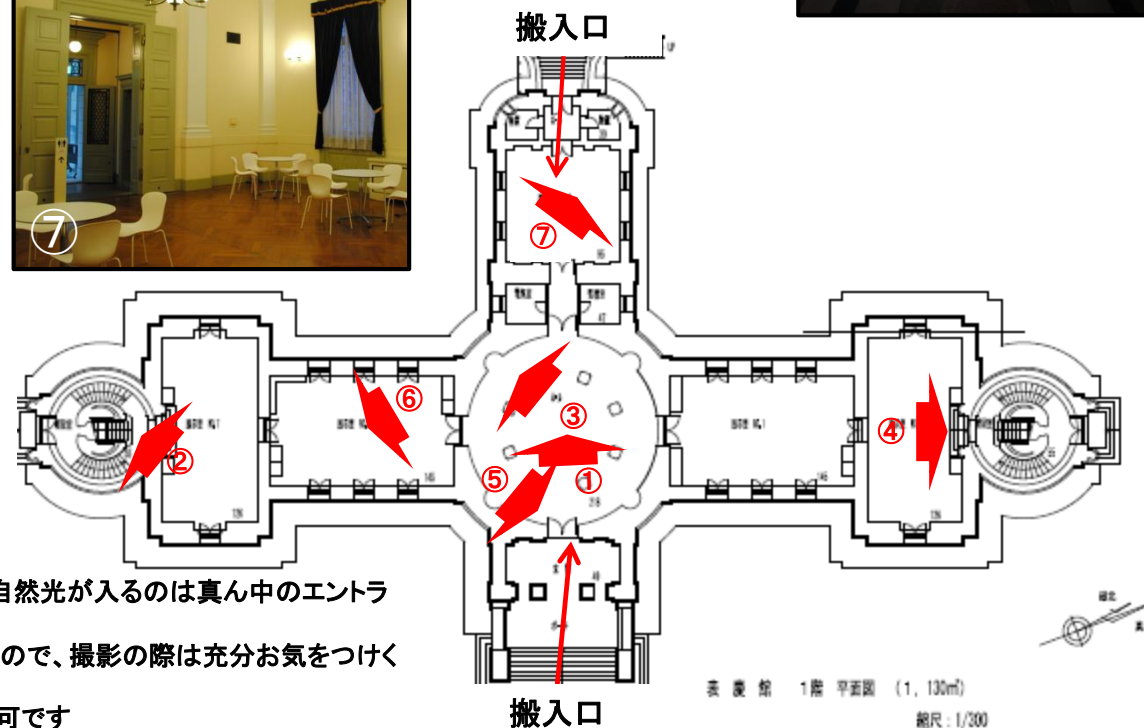
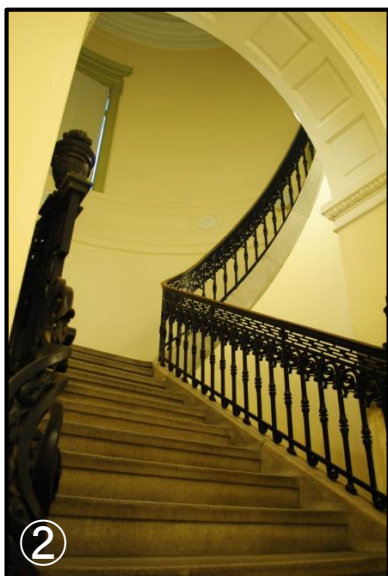
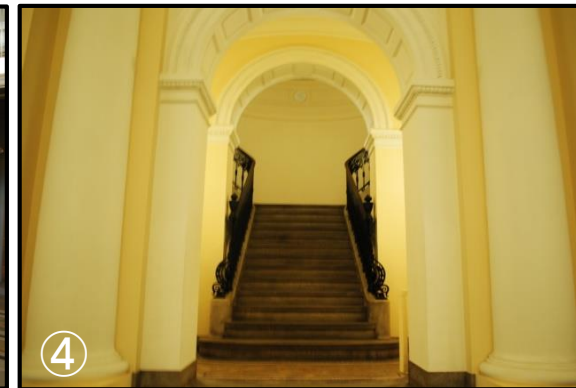


注意事項

- ・小講堂、講師控え室は飲食可能です、大講堂は飲食禁止です
- ・大講堂の座席を取り外すことはできません
- ・小講堂、講師控え室を控え室としてもご利用いただけます



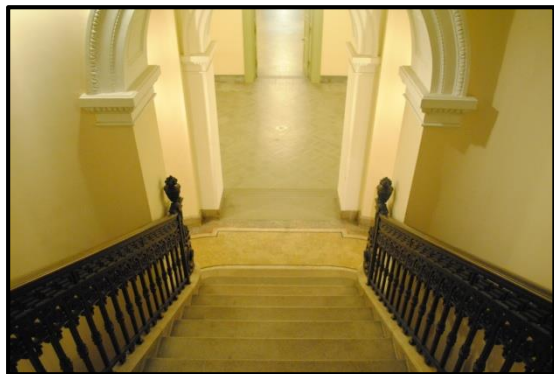
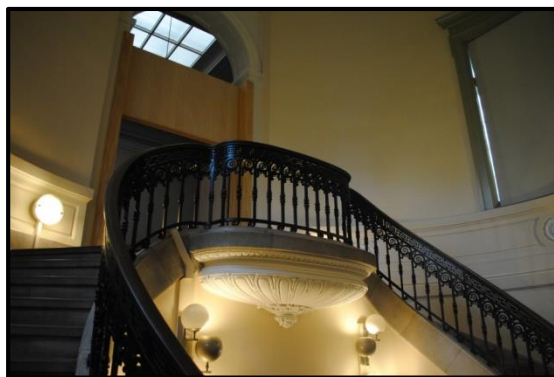
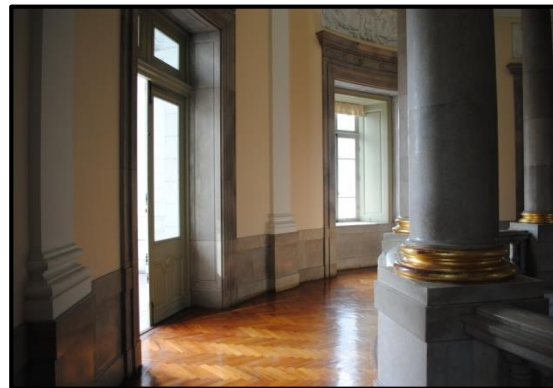
表慶館1階



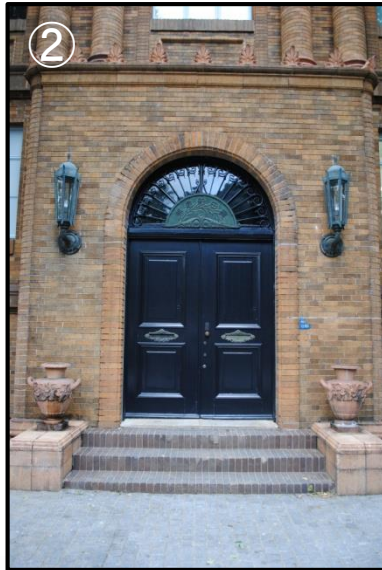
表慶館注意事項

- ・各部屋の窓は開きません。自然光が入るのは真ん中のエントランスホールのみとなります
- ・建物自体が重要文化財ですので、撮影の際は充分お気をつけください
- ・図面中⑦の部屋のみ、飲食可です

表慶館2階



黒田記念館1階・外観

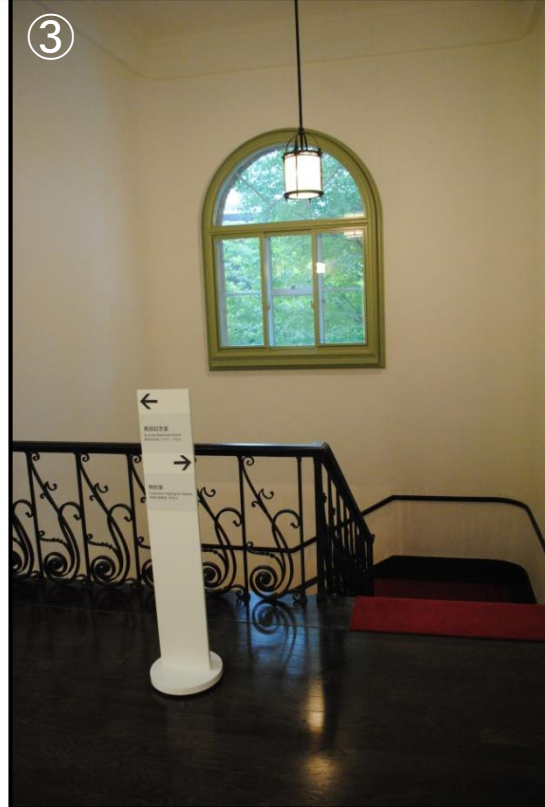
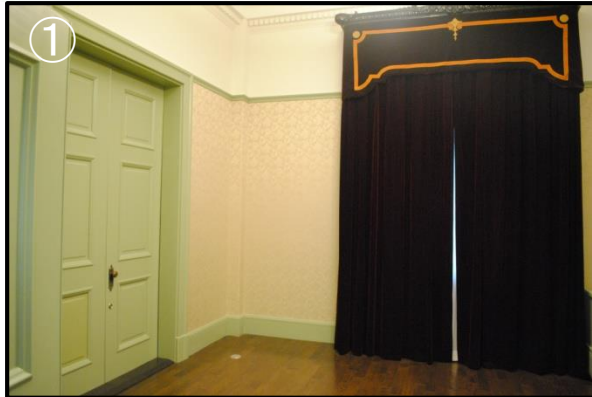
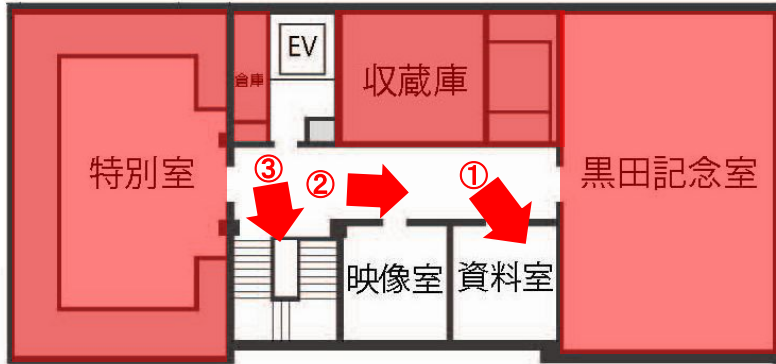


黒田記念館1階、外観注意事項

- ・セミナー室のみ、ブルーシート等で床を養生した上で飲食可
- ・セミナー室以外は飲食不可

黒田記念館2階、地下1階

2F

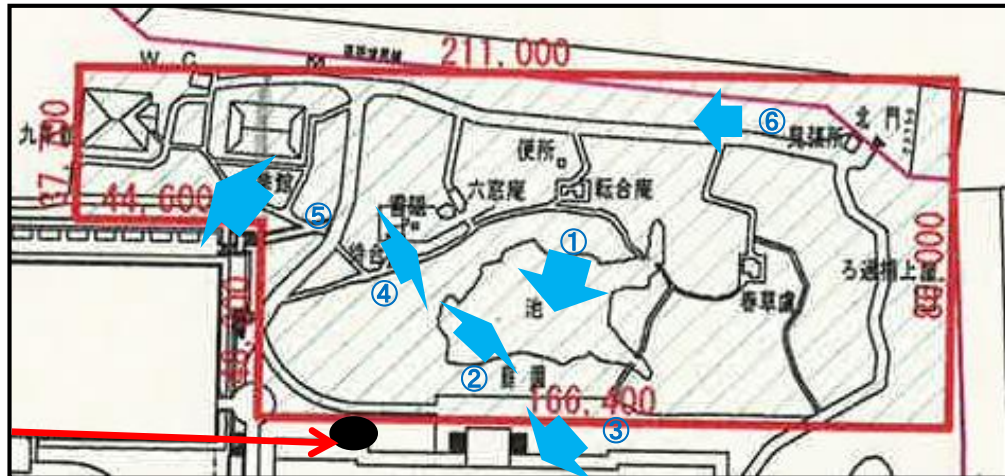
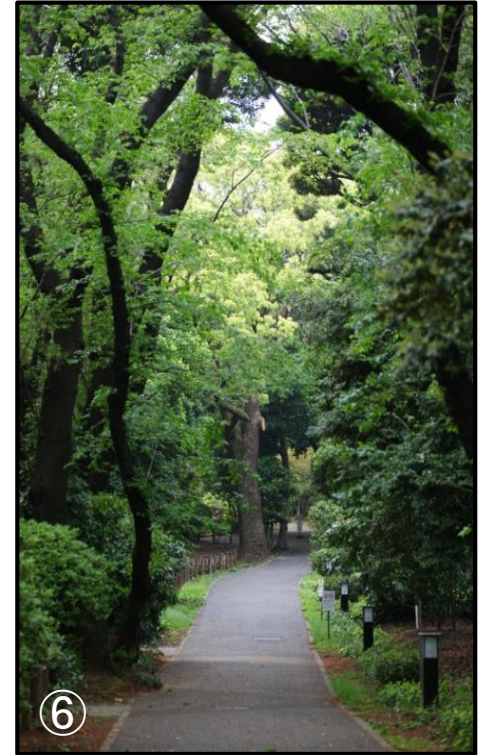
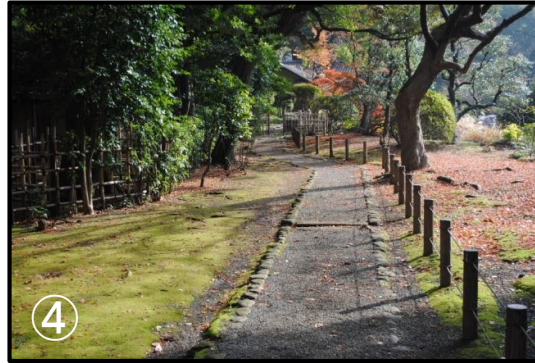


B1F

※赤色部分は立ち入り不可

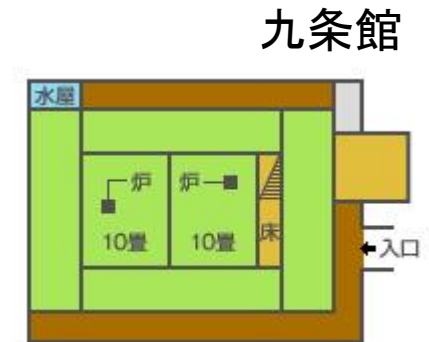
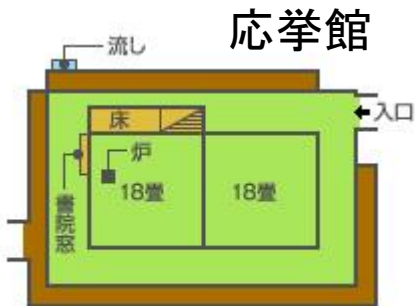


庭園



20アンペア4回路使用可能

各茶室(応挙館・九条館)



各茶室(転合庵・六窓庵・春草廬)

転合庵①



六窓庵①



春草廬①



転合庵②



六窓庵②



春草廬②



各茶室注意事項

- ・各茶室20アンペア2回路の電力使用可能です
- ・各茶室酒類を除き飲食可能です
- ・各茶室雨戸・襖の撤去可能です
- ・各茶室にエアコンはございません
- ・扇風機、ストーブご用意できます
- ・お茶道具はございませんので、茶会のシーンを撮影されたい方はご準備ください
- ・六窓庵近くにつくばいがございます

転合庵



六窓庵



春草廬



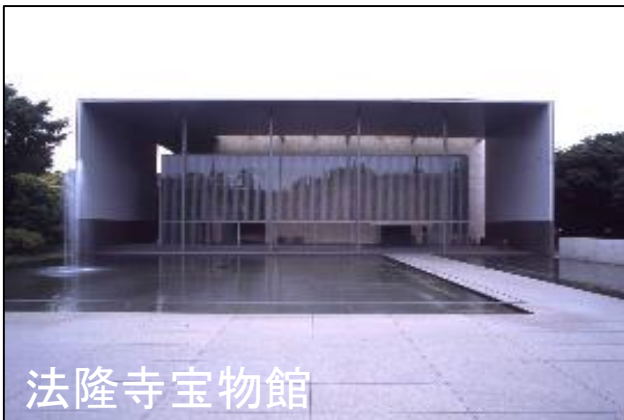
各建物外觀



平成館



表慶館



法隆寺宝物館



本館



東洋館



黒門

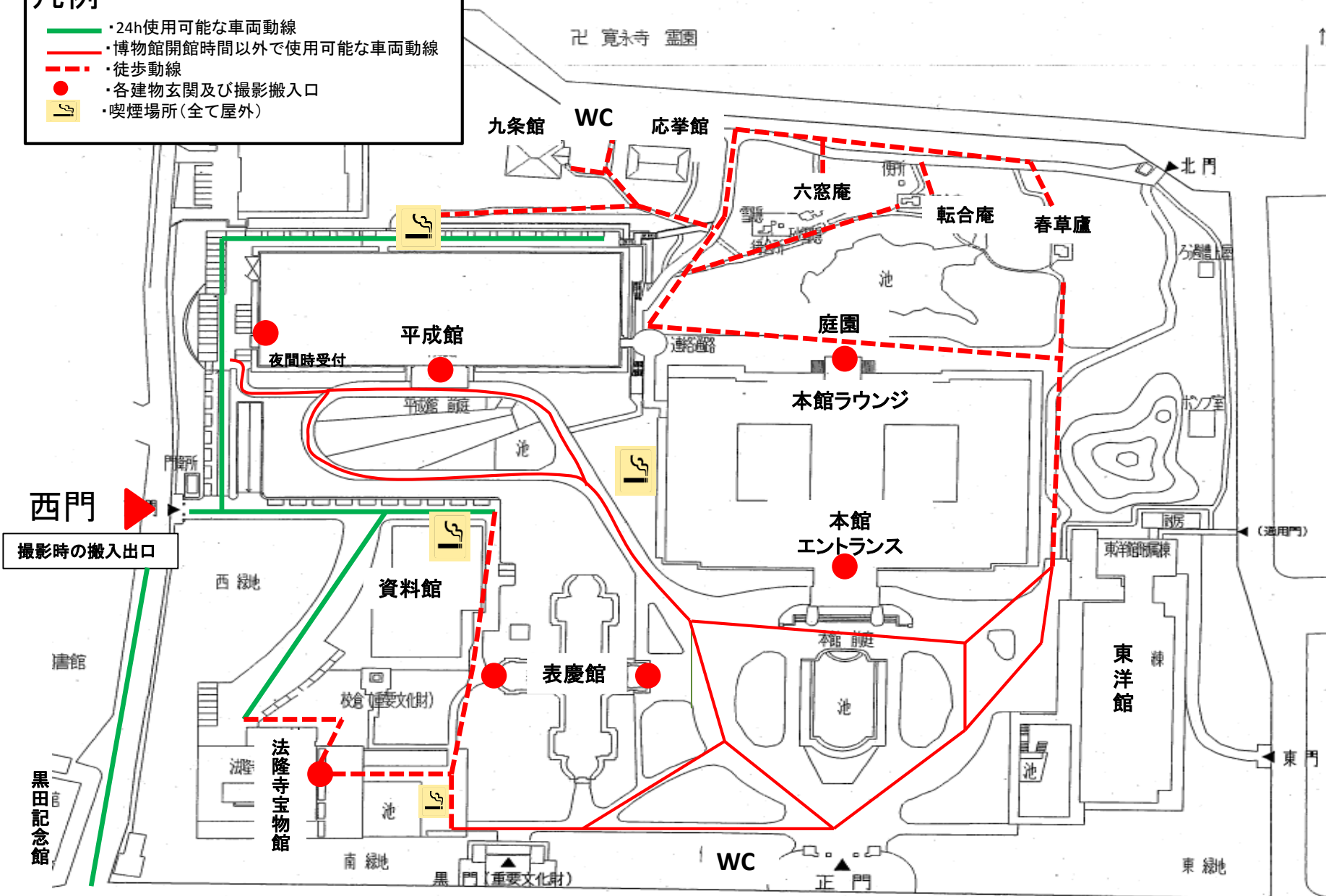


黒田記念館

各撮影場所までの動線

凡例

- ・24h使用可能な車両動線
- ・博物館開館時間以外で使用可能な車両動線
- ・徒歩動線
- ・各建物玄関及び撮影搬入口
- ・喫煙場所(全て屋外)



東京国立博物館へのアクセス

